岩手日報
2016年（平成28年）
9月2日
金曜日
発行所
株式会社 岩手日報社
盛岡市内丸3番7号
郵便番号 020-8622
◎岩手日報社2016
■岩手日報ホームページ
http://www.iwate-np.co.jp/
■ダイヤルイン 共通019（653）
▶広告 4118 ▶事業 4121
▶販売 4117 ▶総務 4111
■編集、読者センター
（平日9～17時）
▶電話 019（654）1208
▶ファクス 019（653）8206
dokusya@iwate-np.co.jp

県内1100人超孤立

台風10号 岩泉で新たに1遺体

台風10号による豪雨災害で、県は1日、河川の氾濫や土砂崩れで道路が寸断されるなどし、岩泉町の900人を含む少なくとも1100人の住民が孤立していることを明らかにした。県警によると、これまでに死亡が確認された11人のほかに、同町乙茂で新たに1人の遺体を発見。同町ではこのほか孤立地区を中心に17人の安否が確認できていないという。自衛隊や県警、消防は、孤立の解消に全力を挙げているほか、安否不明者の確認作業を進めている。

閉伊川から流木が押し寄せた国道106号（奥が宮古側）。徒歩で通行する人もいるなど移動は困難を極めた＝1日午前8時半、宮古市蟇目

県によると1日正午現在、岩泉町900人、宮古市200人が孤立している。久慈市でも孤立集落があるとみて調査している。

岩泉町によると、1日午後6時現在、孤立しているのは沢中、中倉、大沢、浅不動、南沢、救沢、田山、水堀、半城子、川口、茂井、年々、月出、森山、鼠入、甲地の16地区。その他にも孤立集落があるとみられる。消防などが、各地区を安否確認しながら調査しており、1日午後6時現在、安家地区の調査を8割程度終了したという。

ただ道路の寸断が続いており、県のまとめでは1日午後3時現在、国道106号など18路線で通行止め。川の氾濫により、道路が流木などの大量のがれきで通れない地域もあるほか、川沿いの道路が削られたり、土砂崩れで先へ進めない場所などもある。

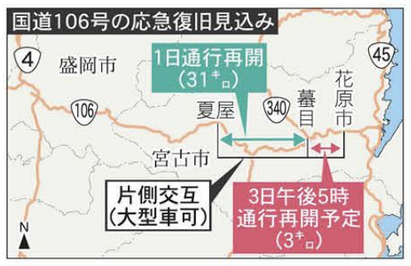
これを受けて、岩泉町は1日、孤立集落に対し、自衛隊などのヘリで食料や飲料などを空輸。全国から計30台のヘリが駆け付けており、緊急消防援助隊は、岩泉町安家で屋根に「SOS」と記して助けを求めた家族をヘリから救出。孤立地域から計15人を助け出した。

町は、道路の復旧を急ぐほか、早ければ2日から、被害が甚大で復旧に時間を要する場所の孤立集落に対しては、必要な支援物資や医療品などを自衛隊などの協力を得てヘリで運ぶ方針だ。

県によると、釜石市や大槌町などで少なくとも11戸が床上浸水、遠野市や葛巻町などで95戸が床下浸水し、各市町村が全容の把握を急いでいる。岩泉町を中心に停電や断水、電話の不通なども続いており、孤立集落の住民は不安な日々を過ごしている。

一方、これまでに岩泉町乙茂の高齢者グループホームで見つかった9人を含む計11人の死亡が確認されているが、1日午後5時ごろ、同ホームと同じ地区内で行方不明者の捜索をしていた県警機動隊員が新たに1人の遺体を発見。性別は不明で、県警は台風との関連や身元を調べている。

県は1日、9遺体とは別に、岩泉町の小本川河川敷で見つかった同町穴沢の岩舘五郎さん(76)、久慈市山根町の自宅で発見された中塚スヂイさん(89)の2人の身元を公表。同ホームの男性2人、女性7人は確認中としている。



国道106号あす全線再開

県は1日、台風10号による被害で一部区間が通行止めになっている国道106号について3日午後5時から全線での通行を再開するとの見通しを示した。一部片側交互通行だが宮古市と盛岡市をつなぐ大動脈の開通で、復旧に弾みがつきそうだ。

106号は宮古市夏屋地区から花原市地区までの約34キロ区間で、台風による土砂崩落や道路崩壊が約20カ所発生。1日昼には応急復旧が進み夏屋―蟇目間（31キロ）で一部片側交互通行が可能になった。残る蟇目―花原市間（3キロ）は5カ所ほど被害が確認されており、3日午後5時から一部片側交互通行での再開に向け作業を進めている。

国道106号の一部区間が通行止めになっていることで、宮古―盛岡間の往来は大幅な迂回が必要だが、大型車も含めて通行可能となることで復旧業務の加速や物流、救急搬送の迅速化につながりそうだ。

宮古―茂市間の約20キロは最も大きな被害を受けた。同市蟇目の集落から盛岡側に進んだ地点では、閉伊川から押し寄せた流木や路面の崩壊する区間が数百メートル続き、1日には歩いて通行する人の姿も見られた。

106号の寸断で、新里地区から宮古市方面に通勤・通学する人は丸2日以上行き来できない状況。市新里総合事務所はドクターヘリで県立宮古病院に妊婦や人工透析の患者を搬送する措置を取った。早期復旧に向けた住民の思いは切実。同市腹帯の建設業大倉浩さん(52)は「被災してから宮古地区の現場にも行けない状態だ。何とか暮らしてはいけるが、物流寸断の影響は大きい」と訴える。

台風10号関連

2 広がる水産被害
3 検証・高齢者9人犠牲
5 道路寸断で物流に支障
21 「孤立集落」伝言板
22 久慈の商店街が悲鳴
24 岩泉・安家地区ルポ
25 岩泉・門地区ルポ

2島先行返還再浮上

北方領土で日ロ政府

日ロ両政府間で、ロシアと色丹島を先に引き渡すこせる「2島先行返還」論が北方四島のうち歯舞群島とで北方領土問題を進展さ再浮上していることが分かった。複数の日ロ関係筋が1日、明らかにした。択捉、国後両島について、安倍政権では継続協議にするとの案が出ている。12月のプーチン・ロシア大統領来日をにらみ、議論を深めたい考えだ。安倍晋三首相は2日、ロシア極東ウラジオストクでプーチン氏と会談する。

2島先行返還論は2001年3月の日ロ首脳会談で、当時の森喜朗首相がプーチン氏に提案したとされる。平和条約締結交渉を見据えながら、歯舞と色丹の引き渡し方法と、択捉と国後の帰属問題を並行協議するとした内容で、安倍首相が描く解決方式もこれに準じているようだ。首相としては、既にロシア側に示した8項目の経済協力に全力を挙げ、2島返還で幕引きを図りたいロシアに翻意を促す構えだ。

2日の首脳会談は、ロシアが3日までウラジオストクで開く「東方経済フォーラム」に合わせて実施。首相は毎年開催予定のフォーラムに今後も出席する意向を伝える方針だ。首脳間対話の機会を増やし、領土交渉を動かす狙いがある。

風土計

2016・9・2

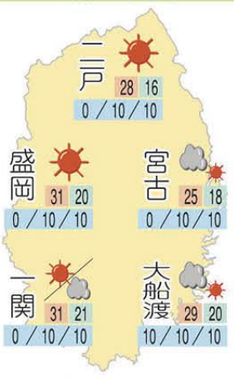
折り鶴は、悲しみ、そして祈りとともにある。東日本大震災の被災地を訪れ、祭壇で犠牲者の冥福を祈る。その傍らには、色とりどりの千羽鶴が風に揺れている▼震災後も県内外で災害が相次ぐ。復興途上の被災地を襲った台風10号は岩泉町、久慈、宮古市などに深刻な被害をもたらした。これからも悲しみとともに鶴が折られ、祈りの心が受け継がれていくだろう▼折り鶴は言葉の壁を超える。震災から約半年後、宮古市田老に届いた千羽鶴。贈り主は、2001年の米中枢同時テロで同僚が犠牲になった米ユナイテッド航空の機長や客室乗務員らだった▼同社の日本人の客室乗務員が鶴の折り方を指導したという。ちょっとずれた折り目に、慣れぬ手つきながらも一生懸命折ったことが伝わる。「9・11」から「3・11」へ、思いは通じる▼折り鶴は言葉の制約を超える。自死遺族が言葉にできない思いを託した折り鶴の数々が2日から、一関市川崎市民センターで展示される。3日に同センターで開かれるフォーラムの関連企画。折り鶴が、言葉を介さずに人と人をつなぐ▼度重なる被災の苦しみ、大切な人を突如失った悲しみにどう向き合えばいいのか。周囲はどう関わればいいのか。折り鶴が「無理に急いで言葉にしなくてもいいんだよ」と、優しく語り掛けてくれているような気がする。

今日の紙面

17 W杯最終予選日本黒星発進
4 奥州市が汚泥年度内処分へ
6 ブラジル大統領失職
14 15 あす小学生3×3バスケ
23 防災の日 100万人訓練
25 グルージャで使途不明金
9声、時の人、交差点 10ラジオ欄 11文化
12シニア 13くらし、運勢 16 17スポーツ
18盛岡・県北 19県南 20沿岸

ご購読申し込み、配達のお問い合わせは…
0120・240840

2日の天気



降水確率は午前／午後／夜（%）。
天気マークは のち、 一時・時々。
予想気温は最高、最低（℃）。

週間天気

	盛岡	宮古	大船渡
3（土）	30 19 30%	25 19 40%	26 20 40%
4（日）	29 20 10%	25 20 10%	26 21 10%
5（月）	28 19 40%	25 19 40%	26 20 40%
6（火）	28 20 60%	26 19 60%	26 19 60%
7（水）	27 19 50%	25 19 50%	25 19 50%
8（木）	27 18 40%	25 19 40%	26 20 40%

天気マークの右は降水確率。

全国の天気

	札幌	八戸	秋田	仙台	東京	名古屋	大阪	那覇
きょう								
あす								
あさって								

いわて国体・大会 教えてわんこきょうだい #508

Q 明日から公開競技が順次行われます。どんな日程になっていますか？

障スポ大会まで50日

本大会まであと 29日

新聞の中に答えがあるよ。探してみよう！

キリトリ線

◇◇歴史トピック◇◇

9月2日（金）
▽1905年 科挙廃止

清国政府は約1300年の歴史を持つ官吏登用資格試験「科挙」を廃止した。身分を問わず、学識があれば官吏に登用される制度として隋代に始まったが、近代化が急務とされていた中で、四書五経など暗記中心の試験は時代遅れになっていた。

この紙面の著作権は岩手日報社が保持しています。無断転載、複製及び配布は禁止します。